

ー農林水産ホット情報ー

今年も産×官×学×域連携で地場産芋焼酎づくりスタート！

～5月14日にサツマイモ植え付けを行います～

北九州市では、「北九州市新成長戦略」の一環として、地元産品を地域で消費する取り組みを強化し、「地産地消」を積極的に推進しています。

そこで、今年度も「オール地場産焼酎プロジェクト」（別紙参照）を支援します。
昨年度は猪倉地区等で収穫したサツマイモ約1,500kgから約1,250本の芋焼酎を造りました。今年度はサツマイモ、焼酎の製造ともに増やす予定です。

日時	場所	作業内容
5月14日（土） 9：00～12：00	八幡東区猪倉町 43-1番地	サツマイモ植え付け ※荒天の場合は延期します
5月～10月	同上	サツマイモ栽培管理
10月中旬及び11月中旬	同上	サツマイモ収穫
収穫日当日、翌日	無法松酒造有限公司	芋焼酎の仕込み作業
2月下旬頃	無法松酒造有限公司	芋焼酎の完成、販売



昨年のサツマイモ植え付けの様子 地場産芋焼酎『平尾台』『ほたるの里』

【この記事や取材に関するお問い合わせ連絡先】

北九州市立大学地域創生学群（廣川 准教授） TEL：093-964-4085
無法松酒造有限公司（山家 代表取締役） TEL：093-451-0002
北九州市農林課企画係（山本、藤島） TEL：093-582-2078

産×官×学×域連携「オール地場産焼酎プロジェクト」について

1 「オール地場産焼酎プロジェクト」とは

市内の耕作放棄地を活用してサツマイモ生産を行い、このサツマイモを原料として地元酒造会社である「無法松酒造(有)」が芋焼酎を作るもの。

サツマイモ生産については、北九州市立大学地域創生学群が八幡東区猪倉地区で行っている『猪倉農業プロジェクト』のメンバー（学生＋猪倉・高槻地域住民）と、「(株)JA北九絆ファーム」及び市が連携して行う。

(※) 産×官×学×域連携：産業、行政機関、教育機関、地域の連携

2 芋焼酎『平尾台』『ほたるの里』について

北九州市産のサツマイモ（品種：コガネセンガン）を使用。原料のブレンド割合により、スタンダードな芋の味わいの『平尾台』と、芋の香りがより楽しめる『ほたるの里』の2種類を製造予定。ラベルのデザインは昨年度、北九大地域創生学群2年生が行った。

